

2018 年度 小委員会活動成果報告

(2019 年 2 月 15 日作成)

小委員会名	住宅の火災安全小委員会		主 査 名：泉 潤一 就任年月：2017 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	防火委員会		委員長名：萩原一郎
設 置 期 間	2017 年 4 月 ～ 2020 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>建築基準法は生命、健康、財産を保護する最低限の基準であり、戸建て住宅の火災安全に係わる規定は多くなく、法令順守だけでは居住者の安全が十分担保された設計がなされるとは限らない。そこで法の枠組みにとらわれず戸建て住宅の火災安全性を向上させるための設計配慮、暮らし方等を検討し提言する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2017 年度： 消防統計専門家招へい意見交換実施、論点整理 住宅火災に影響する昨今の住宅条件変化、住まい方変化抽出 ・ 2018 年度： 火災フェーズ別居住者リスクと対策案の検討 既往の住宅防火啓発資料調査 シンポジウム企画検討 ・ 2019 年度： シンポジウム企画決定、準備作業 シンポジウム開催、まとめ 		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有		
	主査：泉 潤一(三井ホーム) 幹事：上川大輔(森林総合研究所) 委員：糸毛治(北方建築総合研究所)、佐藤章(日本住宅・木材技術センター)、杉田敏之(ミサワホーム)、鈴木淳一(国土技術政策総合研究所)、関真理子(住友林業)、玉川祐司(日本 ERI)、長谷見雄二(早稲田大学)、平田京子(日本女子大学)、安井昇(桜設計集団)、遊佐秀逸(フリーランス)、		
設置 WG (WG 名：目的)	なし		
2018 年度予算	190,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：—	

項 目	自己評価
委員会開催数	6 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	なし
講習会	なし
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会承認企画	なし
大会研究集会	なし
対外的意見表明・パブリックコメント等	なし
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 消防統計から過去の消防施策が住宅火災死者数低減に寄与していることを把握し、一方で更なる対策の必要性を読みとった。(目標達成度 100%) 2. 住宅火災に影響する昨今の戸建て住宅条件変化、住まい方変化をまとめた。(更なる資料の充実を図りたく目標達成度 80%) 3. 火災フェーズごとの戸建て住宅居住者リスクと事前対策案をまとめた。(更なる資料の充実を図りたく目標達成度 80%) 4. 既往の住宅居住者向け火災安全啓発資料を収集した。(目標達成度 100%) 5. 火災時の居住者リスクが大きい戸建て住宅事例を収集し、類型化を行った。(目標達成度 100%)
委員会活動の問題点 ・課題	1. 活動成果に基づく設計者や居住者に分かりやすいテキスト作成と、広く情報発信する有効な方法が今後の課題。(この活動は次期小委員会に引継ぎ予定)